

THEATRE POSTERS FROM EUROPE

Focusing on Polish, German and Bulgarian Posters

2.21 Mon
- 4.23 Sat
2022



ヨーロッパの演劇ポスター
ポーランド、ドイツ、ブルガリアを中心に
2022年2月21日(月) — 4月23日(土)

会場 | 京都工芸繊維大学美術工芸資料館
開館時間 | 10:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 | 日曜日、2月25日(金)、26日(土)、3月12日(土)
入館料 | 一般200円、大学生150円、高校生以下無料

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

社会主義体制下の演劇ポスター

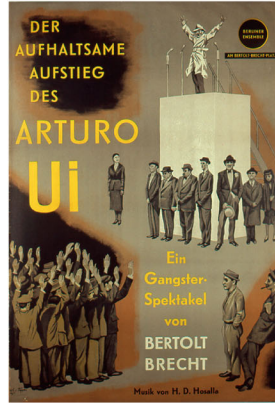
本展覧会では1960年前後から1990年頃までの、ポーランド、東ドイツ、ブルガリアの演劇ポスターを展示します。

第二次世界大戦後、社会主義体制下にあったこれらの国では、商業的なグラフィックデザインや広告は制作されず、映画、演劇、展示会、コンサート等、文化ポスターのデザインが発展しました。演劇は国家の助成をうけ、ストレートプレイや歌劇を中心に、人形劇や児童劇等も盛んな傾向にあり、国民の日常的な娯楽でもありました。多くの劇場には専属のデザイナーがおり、演劇ポスターが制作されました。

当館初公開のブルガリアポスター

第一部では、1950年代から1990年代までのポーランドの演劇ポスターを展示します。「ポーランド派」と呼ばれた芸術性の高いポスターは、海外でも高く評価され、諸外国の人々に影響を与えてきました。第二部では、東ベルリンの劇場のためのポスターを中心に、写真を用いたポスターや、隣国ポーランドの影響を受け数多く制作された、イラストレーション主体のポスターを展示します。第三部では、1980年代のブルガリアの演劇ポスターを展示します。当時のブルガリアのグラフィックデザインにおいて、演劇ポスターは重要な分野のひとつで、色数が少なく明快なイラストレーションのポスターが数多く制作されました。日本国内では現在まで、ブルガリアのグラフィックデザインを主眼とした展覧会はごく稀であり、当館においても今回が初めての展示となります。

(左上から縦に) シフィエジ、ヴァルデマル《「建築家ソルネス」ヘンリック・イブセン作 クラシツニ劇場》1971(ポーランド)
 エベン、カール・フォン《「アウトウ・ウイの逡巡」ベルトルト・ブレヒト作 ベルリナー・アンサンブル》1967(東ドイツ)
 ブフラー、フォルカー《「メディア」エウリピデス作 ドイツ座》1985(東ドイツ)
 イコノフ、ボジダル《「バレエ「モダンバレエの夕べ」」ソフィア国立歌劇場》1986(ブルガリア)
 スタエノバ、ラリツァ《「オペレッタ「こうもり」」シュトラウス2世作 ステファン・マケドンスキ国立音楽劇場》1984(ブルガリア)



ヨーロッパの演劇ポスター

ポーランド、ドイツ、ブルガリアを中心に

会期 | 2022年2月21日(月)～4月23日(土)
 開館時間 | 10:00～17:00(入館は16:30まで)
 休館日 | 日曜・祝日、2月25日(金)、26日(土)、3月12日(土)
 入館料 | 一般200円、大学生150円、高校生以下無料
 *京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料
 *身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または被爆者健康手帳をお持ちの方及び付添の方1名は無料(入館の際は、手帳の提示をお願いします)
 主催 | 京都工芸繊維大学美術工芸資料館

同時開催

- 開館40周年記念企画展第4弾
 牧野克次と霜鳥之彦
 一洋画家の多彩な顔一
- 長谷川潔版画作品展

長谷川潔《コップに挿した野花》1963

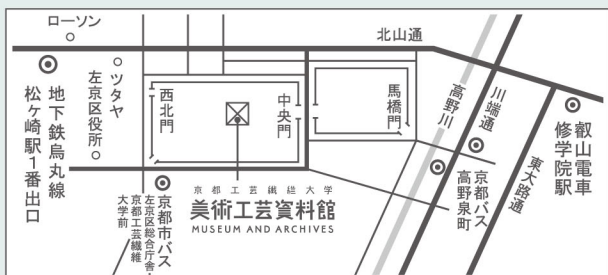


お問い合わせ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
 TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>

アクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅下車、徒歩約8分(「松ヶ崎」駅の出口1から右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m)
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩約10分(橋を渡り川沿いに左へ約200m、コインパーキングの角を右へ約200m)
- 京都市バス65系統「左京区総合庁舎・京都工芸繊維大学前」下車、徒歩約3分
- 叡山電車「修学院」駅下車、西へ徒歩約15分



当館の感染症予防対策の取組み

- お客様対応をおこなうスタッフはマスクを着用し、検温による健康チェック及び手指の消毒をおこなっております。
- 受付には、飛沫感染防止用つい立てを設置しております。
- 館内入口と一部展示室の窓を常時開放し、可能な限りの換気に努めております。
- 多くのお客様が手を触れる箇所の定期的な消毒を実施しております。

ご来館の皆様へお願い

- 次に該当する方は来館をお控えください。
 - ・発熱、せき、くしゃみ、臭覚・味覚異常など風邪の症状がある方や、体調のすぐれない方
 - ・過去2週間以内に新型コロナウイルス感染者または感染の疑いがある方と濃厚接触が疑われる方
 - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴がある方。
- マスクの持参・着用をお願いいたします。マスクを着用されていない方は、ご入館をお断りいたします。
- 来館時に職員による検温を実施いたします。37.5度以上の熱があるお客様は、ご入館をお断りいたします。
- 団体のご来館はお控えください。混雑状況に応じて、入館をお待ちいただく場合がございます。
- 設置している消毒用アルコールで、手指の消毒をお願いいたします。
- ご入館の際に、氏名・連絡先等の記入をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。